

平成25年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 共助社会づくり課

担当名: 担い手支援担当

内線: 2828

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B6	新しい公共推進事業費			一般会計	総務費	県民費	県民活動推進費	新しい公共支援事業費	
事業期間	平成23年度～平成25年度	根拠法令	新しい公共支援事業の実施に関するガイドライン			戦略項目	12	日本一の共助県づくり	
						分野施策	050301	支え合いで輝く豊かな地域社会の形成	
1 事業の概要 国の交付金を活用して平成23～24年度で実施した新しい公共支援事業の成果検証を行い、併せてその成果を広く県民及び県内のNPOへ普及することにより、共助の仕組みの定着を図るとともにNPO活動のさらなる発展を目指す。 (1) 新しい公共支援事業推進事務費 14,785千円 ア 国庫への返還に伴う増額補正 19,612千円 イ 事務費等の執行残 減額補正 4,827千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 「新しい公共」支援運営委員会の運営事業 イ 新しい公共支援事業評価調査 ウ 新しい公共支援事業成果発表事業 (2) 事業計画 ア 「新しい公共」支援運営委員会の運営事業 「新しい公共」支援運営委員会の開催 イ 新しい公共支援事業評価調査 新しい公共支援事業の成果を検証するための調査及び必要なデータ収集を行う。 ウ 新しい公共支援事業成果発表事業 新しい公共支援事業の成果報告や情報発信などを行う。 (3) 事業効果 新しい公共支援事業の成果評価を実施し、その成果を県民及びNPOに普及することで、共助の仕組みの定着と、県内のNPO自らが地域課題の解決に当たる仕組みの構築が図られる。 (4) 平成25年9月未完了 (5) 補正予算の概要 (1) 新しい公共支援事業推進事務費 14,785千円 ア 国庫への返還に伴う増額補正 19,612千円 新しい公共支援事業の事業期間が終期(25年9月末)を迎え、当該事業の精算を行ったところ残余金が発生したので(19,612千円)、当該残余金を国庫へ返還するための増額補正 イ 事務費等の執行残 減額補正 4,827千円 事務費及び委託料の効率的な執行に伴う減額補正					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.5人=14,250千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
		繰入金	諸収入						
決定額	14,785	14,907	122					27,124	
現計額	12,339	12,217	122						